

## 会 議 録

会議の名称	第8回弥富市総合計画審議会
開催日時	平成30年10月16日(火) 開会：10時00分 閉会：10時40分
開催場所	弥富市役所十四山支所3階 協議会室
出席者及び欠席者	出席者：釜田公良(会長)、入江容子(職務代理者)、竹川常夫、伊東信行、鬼頭由美子、佐藤仁志、東嶋とも子、大西英一、本間士朗、鈴木篤、林伸一(順不同) 欠席者：戸谷酉次、八木輝美、手嶋正章 事務局：市長、副市長、教育長、総務部長、民生部長、開発部長、教育部長、議会事務局長、秘書企画課職員3名、ランドブレイン(株)2名 傍聴人：0名
会議内容	1 開会 2 あいさつ 3 協議事項 (1) 第2次弥富市総合計画答申(案)について(再協議) 4 その他 5 閉会
会議資料	次第 配席図 資料1 第2次弥富市総合計画答申案 資料2 第2次弥富市総合計画答申にかかる付帯意見
発言者	会議の経過(議題・発言内容等)
事務局(秘書企画課長)	<p>1 開会</p> <p>只今より「第8回弥富市総合計画審議会」を開催させていただきます。本日、司会を務めさせていただきます秘書企画課長の安井でございます。よろしくお祈りいたします。本日は、手嶋委員、八木委員、戸谷委員より欠席の連絡をいただいておりますので、ご報告をさせていただきます。なお、審議会終了後、引き続き釜田会長から服部市長への答申を行っていただきますので、皆様のご協力をお願いします。</p> <p>審議会に入ります前に、資料の確認をさせていただきます。</p> <p>本日の資料は、「次第」、「【資料1】第2次弥富市総合計画について(答申)(案)」、「【資料2】第2次総合計画答申にかかる付帯意見(案)」の2点です。合わせて、配席図も置かせて頂いております。資料は以上でございますが、不足等ございませんでしょうか。</p> <p>前回の審議会で鈴木委員よりご指摘のありました、基本計画(案)の93ページ、成果指標(2)情報公開制度における情報公開率の目標値100%について、横矢印でしたが、上向き矢印表示に修正させていただきました。また、基本構想(案)及び同基本計画(案)の中の、平仮名書きや漢字であったりしました用語等の統一も合わせて調整させていただきましたので、ご報告させていただきます。</p> <p>さて、当審議会は、弥富市総合計画審議会傍聴要領の規定によりまして、会議を公開とさせていただきますが、本日傍聴者はお見えになりません。</p> <p>早速ですが、次第に基づきまして、進行させていただきます。次第1「あいさつ」に移ります。はじめに、服部市長よりご挨拶を申し上げます。</p>
服部市長	<p>2 あいさつ</p> <p>みなさん、おはようございます。お忙しい中、ご出席いただきありがとうございます。</p>

	<p>うございます。第8回の弥富市総合計画審議会の開催にあたり一言申し上げます。委員の皆様方には、日頃から暖かいご支援とご協力を賜り、御礼申し上げます。</p> <p>さて、委員の皆様方にご協力をいただき、進めてまいりました第2次弥富市総合計画の作成も、最終段階になってまいりました。</p> <p>市民の参画と行政との協働のまちづくりを推進し、さらには地域特性や地域資源を活かした魅力ある弥富市をめざした計画とするため、昨年度から市民の皆様とも取り組んでまいりました。市民や中学生へのアンケート調査、市民ワークショップ、総合計画セミナーでは愛知大学の入江ゼミの学生さんからの政策提言、あるいはパブリックコメントなど、多くの市民の皆様からご意見をいただき、進めてきた所です。</p> <p>また各委員には、これまで7回の総合計画審議会において、熱心にご議論いただき、多くのご意見やご提言をいただいております。</p> <p>本日は、この第2次弥富市総合計画基本構想（案）、及び基本計画（案）について、答申をいただくこととなりますが、その答申にあたってのご意見や、平成31年度から計画を遂行するにあたってのご要望も併せて、頂戴する事になるかと思っております。本日は皆様の忌憚のないご意見、ご提言をいただきますよう、お願い申し上げますとともに、市政の発展のために変わらぬご協力を重ねてお願い申し上げます。審議会に先立ちましてのご挨拶に代えさせていただきます。どうぞよろしくお願い申し上げます。</p>
事務局（秘書 企画課長）	<p>ありがとうございました。続きまして、釜田会長、よろしく願いいたします。</p>
釜田会長	<p>本日は、お集まりいただきありがとうございます。2か年度に渡りましたこの審議会ですが、本日市長に答申を渡せば、その役目は終わることとなります。委員の皆様には、熱心にご議論いただき、多くの有益なご意見をいただき感謝申し上げます。</p> <p>本日の審議も、残り少なくなりましたが、引き続きよろしくお願いいたします。</p>
事務局（秘書 企画課長）	<p>ありがとうございました。今後の進行につきましては、釜田会長の取り回しでお願いしたいと存じます。会長、よろしくお願いいたします。</p>
釜田会長	<p>3 協議事項</p> <p>(1) 第2次弥富市総合計画答申（案）について（再協議）</p> <p>それでは、次第の2、第2次弥富市総合計画答申（案）について、10月2日開催の第7回審議会の終了後、入江先生と佐藤委員から答申案について再協議の申し入れがありました。</p> <p>その内容について、入江先生から第2次弥富市総合計画答申（案）再協議について、ご説明をお願いします。</p>
入江委員	<p>前回と前々回の審議会で発言させていただきましたが、この計画が出来上がりましたら、それで終了という事ではなく、その後の進行管理が大変重要ではないかという事で、そこには是非市民の目線を取り入れて、進行管理をしていただきたいという事をお願いさせていただきました。この点について、他の委員の皆様方にもご意見を頂戴し、基本的な方向性について、ご賛同いただけたと思っております。審議会の後、佐藤委員と話をする中で、思いを同じくしていただきましたが、やはりこれは審議会の中の発言の1つとして残すのではなく、審議会の付帯意見として、お願いしたいという思いに至りました。そこで、</p>

	<p>皆様のお手元の資料2を案として取りまとめさせていただきました。釜田会長、佐藤委員にも確認し、推敲していただきました。</p> <p>主旨としましては、計画をこれから実行性のあるものにする、10年という長い期間ですので、今の時点で10年後の未来と、全くブレがないかという、そういう事はないと思いますので、その中で微修正をしていく、その時に、常に市民の目線を活用していく、それから職員がプライドを持って進行管理していただくという事をお願ひしたいという内容になっています。</p> <p>この総合計画は、職員の方々自身が実際に苦勞してお書上げになったという事に大変意味があると思っておりますので、それを活用していただきたい。その時に、ここにいらっしゃる部長さん方が、計画の推進役の中心になっていただくという事だと思います。庁内で旗を振っていただくと共に、市民の目線を常に取り入れ、市民協働で実現しつつ、PDCAサイクルを回していただきたいという事で、3項目書かせていただきました。この附帯意見について、皆様方のご審議をいただければと思います。よろしくお願ひします。</p>
釜田会長	<p>入江先生の説明について、ご意見、ご質問ありますか。</p> <p>佐藤委員、補足などありますか。</p>
佐藤委員	<p>やはり、第1次計画からは、相当進化したと思っています。ただし、これからは年次改良は必要で、審議会の委員の皆様も、各自の利益団体の要求を入れるとかいう事はなく、弥富市全体の事を考えて、市側が自発的に問題点を考えて、根気よく待っておられるのだと感じられました。会議当初から、進捗管理のスタンスが明確になっていたので、それを受けて、団体要望も細かい点にまでチェックなどもなく、非常に紳士的で、いい審議会だったと思います。</p> <p>議事録を附帯して尊重するという形もありますが、審議会で進捗管理をする事が尊重されているという事について、特出しして意見として明確にしておきたいという事を書かないと、議事録の中だけでは、市民に対して、審議会として市側にどういう要望をしたか、不明確になってしまいます。一委員の意見があつて、皆さんが賛同したというだけでは意味がわからなくなりますので、独立(附帯)にした方がいいだろうという事で、このようになりました。</p>
林委員	<p>この2年間、そして、それ以前の後期計画からみて、非常に議論も多く大変だったと思いますが、計画ありきになりがちのところ、附帯意見にあるとおり、ワーキンググループ、研究会を設けて進捗管理をやっていただければいいと思います。</p> <p>1つお聞きしたいのですが、附帯意見(案)2の2行目、主に若手職員とありますが、若手職員に限定した理由を教えてください。</p>
入江委員	<p>前回会議の中で、「自称若手」でもいいのではないかと申し上げました。組織自体の風通しとか、活性化という事を考えた時に、職場のしがらみを離れて、若手の方が元気に業務に取り組んでいただく事が、一つ方法としていいのではないかという事で、申し上げました。</p>
林委員	<p>分かりました。</p>
佐藤委員	<p>年齢で区切るわけではないですが、行政内の実情は大変でしょうが、若いうちに市全体の業務を色々見て欲しいと思っています。これからの弥富市を担う、40代でも若手でいいと考えています。</p> <p>市の幹部の方々も若手の方を育てる事に、今まで以上に注力していただけると、いいと思います。</p>
入江委員	<p>「主に」と付けたつもりですが、年齢で限定されるのではなく、自発性、自</p>

	主性、能動性のもとに研究会が行われることを期待します。
釜田会長	<p>他によろしいでしょうか。</p> <p>無いようでしたら、当審議会として、資料1の答申及び今、入江先生からご説明いただきました附帯意見を原案通り決定し、市長に対して答申してよろしいでしょうか。</p>
(委員一同)	異議なし。
釜田会長	<p>ありがとうございました。異議なし。という事ですので、市長に対して答申させていただきます。</p>
釜田会長	<p>4 その他</p> <p>次に、次第の3、その他に移ります。第2次総合計画策定にあたって、ご感想、ご意見等がありましたら、ご発言をお願いします。</p>
佐藤委員	<p>今回の総合計画は、市役所にとって、格段の進歩であったと思います。</p> <p>ステークホルダー（市民）の目線で、現状を見て、何が困っていて、何がしたいのか、何が出来るかも含めて、やっていって、初めて課題を整理し、計画を策定するという事、ようやく民間並みの計画になってきたと思います。市場リサーチと職員の能力に見合った計画になってきたのかなと思います。</p> <p>第1次総合計画は、いわば必要悪として、霞が関(国の形)のコピーはしました。それを、市の実態に合わない部分は見直していく事がとても大事で、我々委員としては、今回の策定で、行政の在り方が大きく進歩したと感じています。これが10年間の進歩だと思います。今後も、関連計画の委託などが出来る予算は無く、やはり手作りが必要だと思います。一方で、色んなマスタープランがしっかりしていないので、目の前の業務に忙殺されてしまう面もあるだろうと思います。</p> <p>進行管理も含め、今回の作り方が、各担当課にも浸透していくように、車で言うとフルモデルチェンジする必要はなく、マイナーチェンジ（年次改良）を適宜お願いしていきたいと思います。</p> <p>これから、行政は決して怠けているのではない、がんばっているという事、協働でやっているという事を、市民の側には伝えていきたいし、今回の実績でもって、市の職員も、関係団体と自信を持って関係作りをしていってほしいと思います。</p>
釜田会長	<p>他によろしいでしょうか、はい。それでは長い間、委員の皆様、市職員の皆様、積極的に頑張ってください、ご尽力に感謝します。</p> <p>事務局、何かございますか。</p>
事務局（横井）	<p>前回の審議会でご案内しました、12月2日開催予定の第2次弥富市総合計画（案）の説明会について、諸事情により延期させていただきます。延期後の日程については、後日改めてご案内させていただきますので、よろしく願いいたします。</p>
釜田会長	委員の皆様、最後に何かございますか。
林委員	<p>総合計画の策定にはなりましたが、市の方々にとってはこれからが、第2次総合計画のスタートです。今回は、とてもいいものが出来たと思っています。これに基づき、さらなるまちづくりの展開を期待しています。</p> <p>内部だけでなく、外部も含めた進捗管理をやっていただけると、より市の緊張感が高まり、計画の実効性も高まると思います。必ずやっていただけると、</p>

	いいなと思います。
釜田会長	では、これにて議事を終了します。慎重審議していただき、感謝いたします。進行を事務局にお返しします。
事務局（秘書企画課長）	5 閉会 釜田会長はじめ、委員の皆様、ありがとうございました。これを持ちまして、第8回弥富市総合計画審議会を閉会いたします。
	(答申式準備)
事務局（秘書企画課長）	○答申式 これより、釜田会長から、服部市長に答申書をお渡ししたいと思えます。釜田会長、服部市長、バックパネルの前にお願ひします。
釜田会長	慎重に審議した結果、別添原案のとおり取り纏めましたので、答申します。(答申書の読上)
服部市長	釜田会長、入江委員をはじめ、各委員の皆様方には、昨年8月の第1回審議会から長期間にわたり、本当に熱心にご審議を賜り、只今、立派な答申を頂きましたこと、心よりお礼申し上げます。この第2次弥富市総合計画は「私とみんなの未来計画、地域で作る人・自然・文化の調和・輝く未来へつなぐまち弥富」をキャッチフレーズとし、計画の策定にあたり、この言葉が示す通り、行政だけではなく、市民の皆様とともに、作り上げてまいりました。この計画は必ずや弥富市の発展につながる礎になると確信しております。本日、ご答申いただきました計画案については、12月議会に第2次弥富市総合計画の「基本構想」として提案させていただき、議決をいただく予定です。審議会の皆様におかれましては、この計画の推進のために、今後とも変わらぬご指導をいただければ幸いです。最後になりますが、委員の皆様におかれましては、健康には十分留意していただくとともに、市政の発展のために、変わらぬご協力を重ねてお願い申し上げます、お礼の言葉とさせていただきます。長期間にわたり、ありがとうございました。
事務局（秘書企画課長）	ありがとうございました。釜田会長を始め、各委員の皆さま、平成29年度から本日まで2か年にわたりまして、審議会にご参集いただき、慎重審議をいただきまして、誠にありがとうございました。 以上を持ちまして、閉会とさせていただきます。